

2010年1月

明けましておめでとうございます。
本年もよろしくお祈りします。

日本では雪の降る元旦を迎えられたところも少なくはなかったようですが
良いお正月をおすごしでしたでしょうか。

ここ香港ではお正月と言っても、新暦より旧暦のほうが本番といった感じで、
お正月気分はどうしても旧正月にシフトしてしまうので、
あの日本の大晦日の、一年を振り返ってしみじみする気分や
(ちなみにその時のBGMは、やはり蛍の光でしょうか)
元旦のあの清々しく厳かな気分を味わいに、
ここ数年は、日本に年越しに戻っておりました私ですが、
この新年は久しぶりに香港で迎えました。

大晦日当日。
とは言うものの、やはり、いまいち盛り上がり欠ける気分のまま、
自宅でもそもそも、主人と年越し蕎麦を食べ、
カウントダウンを一緒に行おうとお友達が集まっているお家へと向かいました。

その向かうタクシーの中で、折角香港にいるなら花火を見に行けば良かったね
と
うちの主人。

花火？ 花火があがるのは確か旧正月と国慶節だけのはず？
ええ～、大晦日に花火はあがらへんよ～と言う私に、いや絶対あがるよと主人。
およよよ、それは知りませんでした。
ここ何年かは日本でも最新の流行や話題にはついていけず、すっかり浦島花子
の私が、
ここ香港でも気がついたら浦島花子になっていたなんて・・・
ああ、折角香港にいたんやから見たかったなあ、お友達の家からも見えそうに
ないしなあ、いつものことながら自分のどんくささにため息でした。

そうこうするうちにお友達のお家につき、あつと言う間に
いよいよ2010年まであと1分足らずになり、ふと気が付くと、
誰の時計が一番正確なのかがわかりません。

みんな、それぞれが、僕の、いや私の時計が合ってるはずと言うもののそれが微妙にバラバラで、このままだったらいつ新年になったかわからないかもと焦り始めたところに、暗い夜空にとどろくような花火の音。見上げるとビルの間から I F C ビルにあがる大きな花火がぼつちりと見えました。

自分達でのカウントダウンは逃してしまったけれど、思いもかけない新年を祝う花火に
大感激。

次の日にテレビのニュースを見てましたら、それはそれは華々しい光景で、レーザーがビュンビュンとぶビルに囲まれた I F C ビルからは上からだけではなく側面からも花火がふきだし、ビル自体には 2 0 1 0 の文字がくっきりと！

はからずも、この花火が見れたなんて（ いや、ほんの一部なんです ）
何やら幸先のよい新年のような気がします。

それにしても、この I F C ビルでのカウントダウン花火は 2 0 0 8 年から始まったそうで、

4 0 万人もの人達が、この花火を見に集まってくるそうです。
そんな大きなイベントを 3 年も知らなかったなんて、浦島花子と呼ばれてもしょうがないですね～。

でも実は、もうひとつ浦島花子を実感することがあったのです。

元旦の日、銅鑼灣（ コーズウェイベイ ）のタイムズスクウェアに食事に行ったのですが、大スクリーンのある広場にはいっぱい散らばった紙ふぶき。

も、もしかして、ここでもカウントダウンのイベントがっ？

セントラルのランカيفونと呼ばれるパーエリアではカウントダウンで盛り上がるのは知っていましたが、ここでも大きなイベントがあったなんて・・・

その話しを友人にしたら、それは浦島花子とかの問題じゃないよ、タイムズスクウェアのカウントダウンはもう 1 0 年近くの大きなイベントで毎年 1 0 万人以上の人が集まって来るんだよと笑われました。

確かに元旦の香港の新聞は、あの華々しい I F C ビルの花火よりタイムズスクウェアのカウントダウンをトップ扱いにしている新聞が

たくさんありました。

ううん、これでは、みなさんに香港のお話しをさせていただいている身としては

かなりお恥ずかしいなど、新年早々猛反省。

新年の抱負は、アップデートした人間になること！と誓った次第です（笑）

さてさて、脱、浦島花子なるか？

みなさまはどんな新年の誓いをされたでしょうか？

笑顔あふれる素晴らしい2010年でありますように。

咲乃月音